

2018年度

岐阜性教協 12月例会

『自校の性に関するカリキュラムを見直してみませんか？』

～「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」と照らし合わせてみよう～

岐阜性教協幹事 **塚原百合香さん**

★日時★ 2018年12月1日(土) 13:30～16:00

★場所★ 岐阜市日光コミュニティセンター

岐阜市日光町9丁目1番地3 Tel 058-233-7333

(岐阜バス 忠節長良線、岐阜大学・病院線、黒野線、城田寺団地線、市内ループ線で「北高前」下車徒歩約3分)

※ 会員無料 一般の方は資料代 500円

託児をご希望の方は、保護者の電話番号とお子さんの名前、年令、配慮事項などを11/22(木)までに、下記のメールかFAXにてご連絡ください。(一人300円です。)

～塚原さんからの一言～

2009年ユネスコ等国連機関は、「性教育国際指針」として「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を世界に向けて紹介した。

「教育ガイダンス」は、幼児から青年まで、4つの年齢層における発達段階と学習内容が整理されており、学校・教師、健康教育に関わる人たちのための重要な道標となるものである。

本来なら文部科学省が翻訳すべきものであるはずだが、現在まで動きがない。(すでに翻訳しているのは、欧米をはじめ、中国、韓国、台湾等という)このガイダンスの中には、「多様性」「個」「人権」を重視し「セクシュアリティ」に関わる内容が明記されており、世界のスタンダードを知ることのできる内容である。文部科学省が翻訳しないのなら・・・と、日本語訳を出版したのが性教協の仲間たちであった。「性の権利は普遍的な人権であり、包括的性教育を受ける権利は『性の権利』である。」というのが大前提であり、『性はすべての人にとって大切な学び』であるということがこの本から読み取れます。

自分の学校の性教育実践を、この「国際セクシュアリティガイダンス」と照らし合わせてみたところ・・・というお話をしたいと思っています。



連絡先：岐阜県“人間と性”教育研究協議会

TEL/FAX 058-201-6730 (TEL 木午後のみ)

Eメール ningento@plum.ocn.ne.jp

ホームページ <http://ningento.sakura.ne.jp>